

和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8441 和歌山市栄谷535 観音寺
TEL 073-452-3880
FAX 073-452-3880

VOL. 31

2008年 6月 17日

1. 「平成 20 年度和歌山県レクリエーション協会評議員会」の結果。

6月4日に和歌山市中央コミュニティーセンターで開催された標記の会議へ会長が出席。
会議では、19年度事業結果の報告と役員の変更及び20年度事業計画の審議を行いました。

2. 審判講習会(第1回)・段位審査会(第2回)・合同稽古会(第9回)の結果。

① 6月15日(日)・午前10時からの**審判講習会**では岡崎、由良、瀧本及び谷中(有朋館)の4名が「小太刀」(①)を受講。全員が好成績で合格されました。これを契機に和歌山県協会の陣容が一段と逞しく成長することになります。

② 引き続いて、午後1時から実施した**段位審査会**(第2回)では、中原真佐美、中原翔太の両会員が小太刀初段、石上公望理事長が小太刀二段を受審。日頃の稽古の成果を存分に発揮されての見事な合格でした。

③ その後の4時までの**合同稽古会**(第9回)には岸和田の土生道場から、上野さん親子3人(母・息子・娘)も合流してくれたこともあり、充実感のある、楽しい合同稽古になりました。

☆ 当日は安田会長と林 光一 大阪協会理事が、検定員(審判)と審査員(段審)を務め、柚岡(太)理事が実技・号令官を担当しました。また、審判講習会に必要な選手として、有朋館から、崎山君、自灯館から瀬藤君、久田君、大林君の計4名が応援に来てくれました。

3. 第5回和歌山大会へ向けての準備。

10月5日(日)に第5回和歌山大会を開催する予定としています。大会々場の選定、大会運営の企画等について、役員・会員の皆さんの叡智と工夫を結集して下さい。特に各試合コートへ配置する運営委員の確保が大会の円滑な進行のキー・ポイントになりますので、その手配に取り掛かっておいて下さい。役員各位の大会での担当部門の振り分けなどについて審議する役員会を近日中に開くよう、日程を調整して連絡しますので、万障を繰り合わせて出席して下さい。

4. 当面の行事予定。

① 6月22日(日):第17回兵庫県大会

② 6月29日(日):第1回関西・北陸・四国合同学生大会

③ 7月6日(日):第34回全日本選手権大会兼世界選手権日本代表選考会

④ 7月19日(日):第10回合同稽古会

⑤ 7月27日(日):第17回近畿大会兼滋賀大会

♡ 無心 ♡

『願流剣術物語』で「無心というものにも二つあり、剣術を習うことによって得た無心と、敵と打合い、生死ぎりぎりのところに追い込まれて、無我夢中で、無心になるものがあり、これは生の木と朽ちた木の如く違うものである」と述べられている。<中略>

生死の境に立って動転せぬ心と、硬直せず、居つかない身体は、単なる型をなぞる稽古や安全な防具に身を固めて慣れで間に合わせるようなものではない『動きの質の転換を迫及したもの』でこそ得られる。

(甲野善紀・前田英樹共著 「剣の思想」 青土社 発行 より 転載)